授業評価アンケート結果(2017 春)

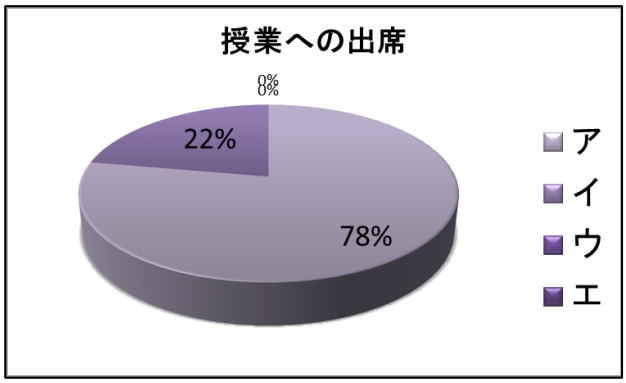
担当者：杉本憲彦

科目名：物理学 I(実験を含む)「地球と環境の物理」　　実施時期：春学期最終講義日

科目設置：日吉　　履修者数：159 名　　回収数：144 名

1. 授業への出席

ア	全部出席した	112 人
イ	ほとんど出席した(80%程度)	32 人
ウ	あまり出席しなかった(50%程度)	0 人
エ	ほとんど出席しなかった	0 人

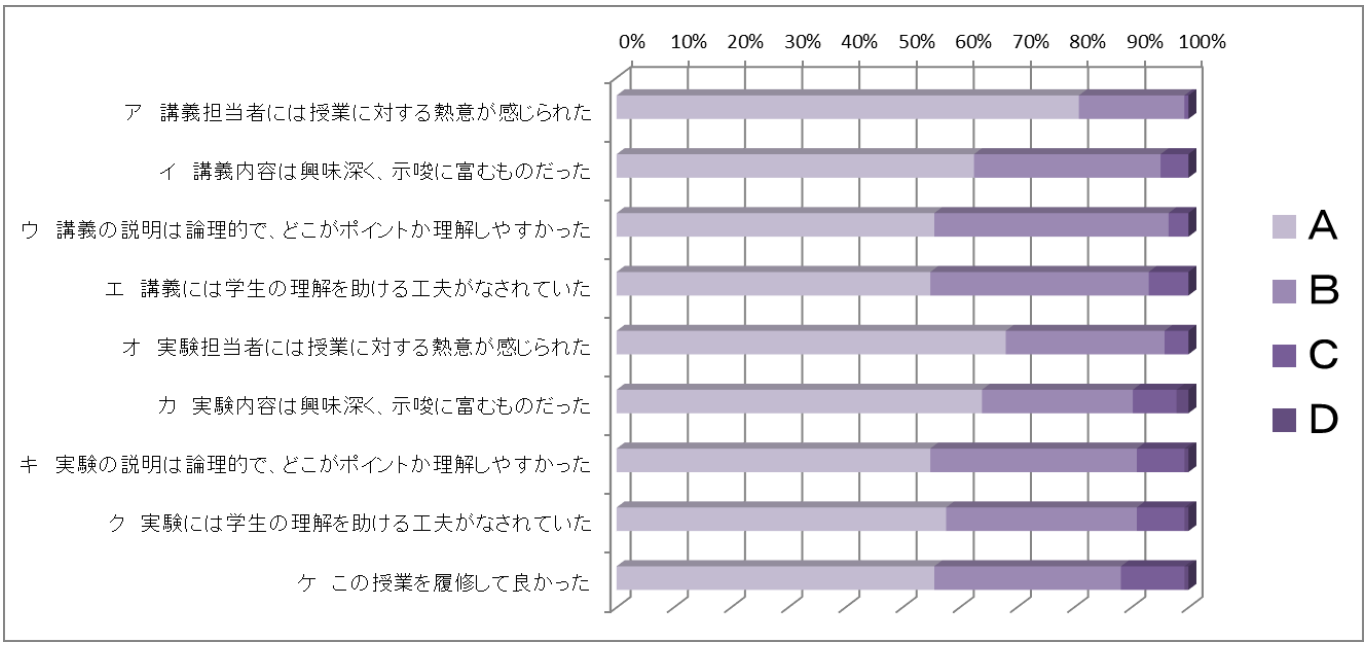


2. 授業について

A＝そう思う　　B＝どちらかといえばそう思う

C＝どちらかといえばそう思わない　　D＝そう思わない

		A	B	C	D
ア	講義担当者には授業に対する熱意が感じられた	114	26	1	0
イ	講義内容は興味深く、示唆に富むものだった	90	47	7	0
ウ	講義の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	80	59	5	0
エ	講義には学生の理解を助ける工夫がなされていた	79	55	10	0
オ	実験担当者には授業に対する熱意が感じられた	98	40	6	0
カ	実験内容は興味深く、示唆に富むものだった	92	38	11	3
キ	実験の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	79	52	12	1
ク	実験には学生の理解を助ける工夫がなされていた	83	48	12	1
ケ	この授業を履修して良かった	80	47	16	1

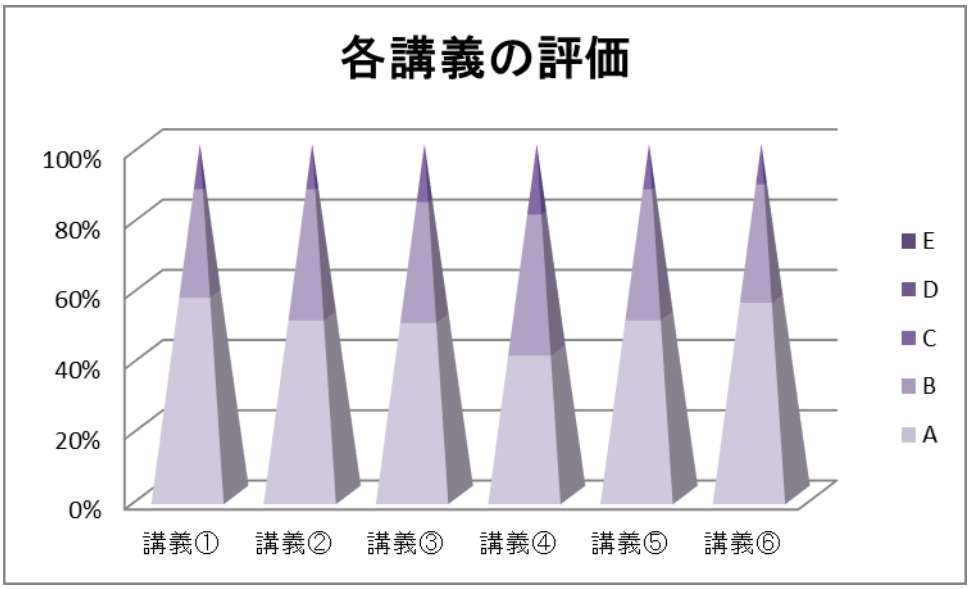


3. 各回の講義内容について

A＝とても良かった　B＝どちらかといえば良かった　C＝良くも悪くもない

D=どちらかといえば悪かった　E=とても悪かった

	A	B	C	D	E
①宇宙の中の地球 - 地球の概観と万有引力 -	82	43	18	0	0
②大気の現象 - 日々の天気から地球温暖化まで -	73	52	17	1	0
③海の不思議 - 海洋大循環と波のしくみ -	72	48	23	0	0
④地球の内部と磁気圏 - オーロラと地磁気の反転 -	59	56	27	1	0
⑤移動する大陸 - グローバルテクトニクスと地震・火山 -	73	52	18	0	0
⑥地球の未来 - エネルギー問題と持続的な社会 -	80	47	16	0	0



4. 自由記述(以下は主観による抜粋です)

○物理、地球、環境のそれぞれについて学べて良かった。

○物理が苦手だったが、身近な現象を例とした説明があって、わかりやすかった。

○数式をあまり使わず、動画や写真が多く入ったスライドで講義してもらえたので、理解しやすかった。

○文系のためになりそうなテーマをたくさん取り上げてもらえた。

○講義は聞き取りやすく、わかりやすかった。実演をしてもらえるのも良かった。

○講義中に休憩を多く取ってもらえて助かった。

○ノーベル賞の実験など、貴重な経験になった。

△浅く広く、様々な知識が得られた。スライドの切り替えが若干早いことがあった。

△実験が難しかったが、楽しんでできた。

×文系には難しいところもあった。

×実験の原理、計算、考察が、ガイダンスを聞いて予想していたものより難しかった。

5. 講評

講義では、テーマ、構成(スライドや動画)、説明など概ね好評であった。また、実験についても、概ね評価が高く、これまでの講義と実験間での満足度の差が縮まったようだ。実験の原理や計算など、どうしても難しいと感じる学生がいるので、教員でしっかりサポートしていきたい。今年度から試験を導入したが、概して良くできていた。自由記述の希望事項も参考に、さらに良い講義・実験を目指そうと思う。この授業が、自然科学に対する教養を深め、地球の現象や環境へのさらなる興味に結びつくきっかけになることを期待したい。